

# 千葉県知事選挙

## 3月24日 投票日



◎ みんなそろって投票しましょう!!

前回（昭和五十六年）に行われた知事選挙では、当町の投票率は三八・七七％と非常に低い投票率でした。有権者の皆さん、三月二十四日の選挙には、大切な一票をむだにしないで投票しましょう。

光町選挙管理委員会

### 母親の温かさを知るオツパイ

#### 赤ちゃんは母乳で育てましょう

「なぜ、母乳で育てることをおすすめするか……」

「お母さんとの触れ合いは心の成長にも役立ちます。生まれてすぐの赤ちゃんも、刺激を受けとるだけでなく、働きかける能力を持っています。『母乳』を与えるときの、肌の触れ合い、見つめ合い、そしてお母さんの語りかけや匂いに応じて、赤ちゃんはさまざまな反応を示すでしょう。この『やりとり』が、赤ちゃんの心の成長にとっては重要です。」

「赤ちゃんは母乳で育てましょう」などと言うと、多少の押しつけがましきを感じて、反感を覚える方がいらつしやるかもしれません。しかし、これだけは、どうしてもお知らせしておきたいのです。それは、『母乳』と『母乳による育児』がいかに優れているか、ということです。

「どれだけ、ご存知ですか」  
「母乳の『良さ』について」

与えるとき温めたり、冷やす必要がない、いつでもどこでも——かなり俗な例ですが、これだけでも『母乳』は人工ミルクに比べ十分に勝っていると言えます。しかし、『母乳』の良いところは、これだけではありません。

「母乳で育つと、病気にかかりにくくなります」

「母乳には、お母さんの免疫体が含まれているため、じんましんなどのアレルギー症状が起こりにくくなります。また、抗菌性もあり、飲んでいると病気に対する抵抗力がきます。さらに、『母乳』は、他の食品と比べても、消化がよく、栄

「お母さんとの触れ合いは心の成長にも役立ちます」

生まれてすぐの赤ちゃんも、刺激を受けとるだけでなく、働きかける能力を持っています。『母乳』を与えるときの、肌の触れ合い、見つめ合い、そしてお母さんの語りかけや匂いに応じて、赤ちゃんはさまざまな反応を示すでしょう。この『やりとり』が、赤ちゃんの心の成長にとっては重要です。

「授乳は、お母さんの健康にとっても良いことです」

赤ちゃんに『母乳』を与えることは、お母さんにとっても、産後の体の回復を早める効果があります。また、授乳すると乳がんにかかりにくい、という調査結果もあります。

仕事で忙しくて授乳時間がとれない、母乳が出ない——さまざまな理由で、人工ミルクに頼っている人が多いかと思われれます。でも、せめて生後一・五カ月までは母乳だけで育てるようにしてください。